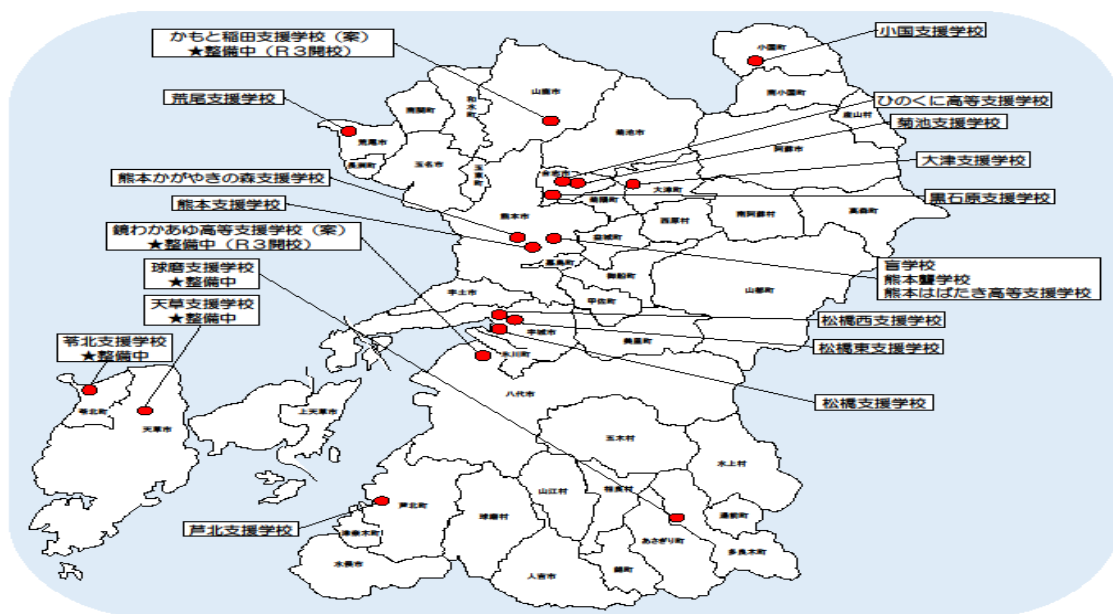


新型コロナウイルス感染者数が県内において「0」になり安心していたところに、天草管内で感染者発生ニュースが飛び込んできました。北海道や北九州の例もあり、改めて気を引き締めなければと考えているところです。子供たちが戻ってきた学校ですが、3月から約3か月間の休校で、子供たちの体力は若干低下したのではと、様子を見て感じています。梅雨に入り、蒸し暑い気候も影響しているのかもしれませんが、感染症対策とともに体調管理にも十分気を配りながら進めていきたいと思えます。

令和2年5月 特別支援教育課

特別支援学校位置図



～ 整備を進めている学校 (R2.5現在) ～

校名	位置	区分	障がい種
鏡わかあゆ高等支援学校 (案)	八代市鏡町鏡村 (旧氷川高等学校内)	新設	知的障がい
かもと稲田支援学校 (案)	【小中学部】 山鹿市鹿本町高橋 (旧稲田小学校内) 【高等部】 菊池支援学校高等部山鹿分教室を移管	新設	知的障がい
苓北支援学校	天草郡苓北町志枝	移転	肢体不自由
天草支援学校	天草市本渡町本戸馬場 (天草拓心高等学校本渡校舎内)	一部移転	知的障がい
球磨支援学校	球磨郡多良木町多良木 (旧多良木高等学校内)	移転	知的障がい

お問合せ先
熊本県教育庁県立学校教育局特別支援教育課施設整備班
TEL:096-333-2676

上記の地図は、県内の県立特別支援学校の位置図です。この他県内には、熊本大学教育学部附属特別支援学校(国立)、あおば支援学校、平成さくら支援学校(共に熊本市立)、八代支援学校(八代市立)があります。少子化に伴い、県内の高等学校数は統合・閉校等により減少していますが、特別支援学校数は整備・新設で増加の予定です。

天草支援学校高等部も、令和4年度に天草拓心高校本渡校舎内に移転する予定です。